

# 平成27年度予算見積調書

課室名：森づくり課  
 担当名：間伐・森林循環担当  
 内線：4321

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B88	県営林事業			一般会計	農林水産業費	林業費	県営林費	県営林事業費		
事業期間	明治40年度～	根拠法令	埼玉県造林規則				戦略項目	10	みどりと川の再生	
							分野施策	030202	収益を生み出す林業の振興	
<b>1 事業概要</b> 森林の持つ公益的機能を高度に発揮させるため、県営林の適切な維持管理を行う。  (1) 造林事業 26,340千円 (2) 立木処分事業 29,601千円 (3) 保護管理事業 44,142千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 造林事業 26,340千円 県営林において、間伐等の保育事業を計画的に行い、森林の健全な育成を図る。 イ 立木処分事業 29,601千円 伐期を迎えた県営林について、立木処分のための現地調査及び売払処分を実施する。 ウ 保護管理事業 44,142千円 県営林を維持管理する上で必要な作業道の新設、維持管理等を行う。  (2) 事業計画 ア 県造林については、現在契約中の最後の満期である平成55年度まで適正な保育事業を実施する。 イ 県造林については、順次契約満期を迎えた箇所から立木処分を実施する。 ウ 県有林については、森林の持つ公益的機能が高度に発揮できるように適正な管理を行う。  (3) 事業効果 ア 森林の持つ公益的機能の維持増進 適正に維持管理された県営林により、土砂流出防止や水源涵養機能を高度に発揮することができる。 イ 森林資源の充実 県民の基本財産である県有林の森林資源増進が図られる。 ウ 森林の総合利用の推進 県有林内の貴重で多様な森林を「彩の国ふれあいの森」や「100年の森」として広く県民に開放し、レクリエーションの場を提供できる。 エ 山村地域の活性化 保育事業を通じ山村の雇用機会の確保が図られる。						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)										
<b>3 地方財政措置の状況</b> 普通交付税(単位費用) (区分)林野行政費 (細目)森林整備保全費 (細節)森林整備保全費 (積算内容)造林関係										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×0.5人=4,750千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		国庫支出金	財産収入	繰入金	県債					
決定額	100,083	11,533	55,324		18,000			15,226	10,221	
前年額	110,304	9,006	54,370	9,523	22,000			15,405		